

第10回 日・アセアン経済大臣会合 (AEM-METI)  
共同記者発表  
(仮訳)

2003年9月3日  
カンボジア プノンペン

1. (略)

**【日アセアン貿易・投資関係】**

2. (略)

3. (略)

**【日アセアン経済連携委員会の進展】**

4. 閣僚達は、2003年10月にインドネシアのバリで開催される日ASEANサミットで首脳に提出され、検討及び署名されることとなる予定の、日ASEAN間の包括的経済連携 (CEP: Comprehensive Economic Partnership) の枠組み案を作成した委員会の成果を歓迎した。この枠組み案は、早期実施措置、円滑化、協力並びに物の貿易、サービス及び投資の自由化についての、包括的、具体的措置を示したものである。閣僚達は、日ASEAN間の包括的経済連携が、日ASEAN間の貿易と投資を更に促進することについて認識した。
5. 閣僚達は、ASEAN新規加盟国への5年の猶予期間を認めることを含め、各国の経済レベルとセンシティブ分野を考慮しつつ、日本とASEANが2012年までのできるだけ早い時期に包括的経済連携の要素を実施を終えることを首脳に提言することに合意した。そのために、閣僚達は、2004年の初めから包括的経済連携の協議を開始することを首脳に提言することに合意した。また、閣僚達は、日アセアンが2005年初から交渉を開始するために最大限の努力を

すること、その実施のための十分な時間を確保する必要性を考慮して、可能な限り早期に交渉を終了させるよう努めることに合意した。

6. 閣僚達は、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の実現を加速するための日本の新たなイニシアティブ(日アセアン経済連携のための協力)を歓迎した。本イニシアティブの下で、日本は以下の分野でアセアンを支援する。

(i) 貿易・投資パートナーシップ強化:

(具体例) 現地通貨による資金調達への支援、産業人材育成、日アセアン間の更なる経済統合のための制度、インフラの整備

(ii) 競争力・産業協力の強化:

(具体例) 自動車産業に係る協力、中小企業振興、IT協力

(iii) アセアン新規加盟国に対する支援:

(具体例) 競争力ある地元企業育成のための起業家教育支援プログラム

7. 閣僚達は、事務方に本提案を検討し、実施の詳細について作業するよう指示した。アセアンの閣僚達は、日アセアン包括的経済連携の重要な部分となる本イニシアティブの適時な実施についての希望を表明した。

### 【日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)】

8. 日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)は、第10回日アセアン経済大臣会合の一部として開催された。閣僚達は、AMEICCの下でプロジェクトが適時、かつ効果的な方法で実施されていることを感謝をもって留意した。特に、閣僚達は、AMEICCが民間セクターとの連携を強化することにより、アセアンの競争力の向上に貢献してきたことを理解した。閣僚たちは、COE フォローアッププログラムの下、地元産業界からの要望に基づいて、効果的な研修プロジェクトが形成されていることに留意した。また閣僚達は、インターネットや展示会を通じた中小企業のビジネスマッチングを歓迎するとともに、地元中小企業や

地域的なビジネス連携の振興を含む、新規加盟国への協力の進展について留意した。

- 閣僚達は、すべての AMEICC のワーキンググループに対し、AMEICC 作業計画の下での各プロジェクトの実施、および貿易投資の円滑化や振興のための活動の拡大をさらに加速させるよう、奨励した。

### 【その他の分野における協力】

- 閣僚達は、2003年12月に日本(東京)で開催される日アセアン記念サミットの際に開催される「日アセアン投資・ビジネスアライアンス・セミナー」を歓迎した。本セミナーに併せて、「日アセアンビジネスフォーラム」の会合が開催される。閣僚たちは、このセミナーが、民間セクターによる日アセアン間の貿易投資関係の強化を支援することについて一致した。
- 閣僚たちは、日アセアンエネルギー高級事務レベル協議を通じた、4年間にわたる実りある協力的パートナーシップを歓迎した。エネルギー高級事務レベル協議は、エネルギー政策対話や、エネルギーデータベースの向上や省エネルギープロジェクトのようなキャパシティビルディングプログラムを発展させた。

以上

## 閣僚リスト

- ( i )ブルネイ:ラーマン産業・一次資源大臣
- ( ii )カンボディア:チャム・プラシッド商業大臣
- ( iii )インドネシア:リニ・スワンディ商工大臣
- ( iv )日本:平沼赳夫経済産業大臣
- ( v )ラオス:スリヴォン商業大臣
- ( vi )マレーシア:ラフィダ通商産業大臣
- ( vii )ミャンマー:キン・マウン・ウイン外務副大臣
- ( viii )フィリピン:ロハス貿易産業長官
- ( ix )シンガポール:ジョージ・ヨー通商産業大臣
- ( x )タイ:アディサイ商務大臣
- ( x i )ベトナム:チュオン・ディン・トゥエン商業大臣
- ( x ii )アセアン事務局:オン・ケ・ヨン事務局長